

# 最上传承野菜フォーラム

「古くて新しい最上传承野菜」

その限りない可能性に出会う

平成21年11月22日(日) 13:30~16:15(受付13:00~)

場所

新庄市民プラザ 3F 小ホール、5・6研修室

新庄市大手町1-60 TEL:0233-22-4200

入場無料(先着100名)

※フォーラムへの参加申込期限

11月10日(火)

電話又はFax(申込書は裏面)でお申込下さい。

内容

○基調講演 13:40~ 小ホール

「在来作物がなぜ売れるのか(仮題)」

講師:オイシックス株式会社 商品本部調達セクションマネージャー

阪下 利久氏

オイシックス株式会社は、一般家庭の豊かな食生活の実現のため、インターネット等でこだわりの商品を販売している会社です。中でも、在来作物を「リバベジ=リバイバル=ベジタル」と呼び、現代人に合った食べ方を提案するなど、その魅力を幅広い世代へと発信しています。

○展示・試食 15:25~ 5.6研修室

料理コンテスト出品料理及びプロの料理人による料理等の展示・試食を行います。

○最上传承野菜を使った料理コンテスト

料理コンテスト参加者大募集!!!

◆最上传承野菜を使った料理、お菓子を大募集!

◆一人何品でもOK。個人、団体は問いません!

◆申込期限:平成21年10月30日(金)・・・大まかなメニューが決まっていればOK!

平成21年11月10日(火)・・・詳細提出期限

(1)出品料理について

・最上传承野菜を使った既存の食べ方にとらわれない料理、お菓子とします。ジャンルはありません。

・味噌や醤油などの一次加工品を除きます。

(2)出品方法について

・フォーラム当日は、12:00~審査を行います。11:30まで調理済みの料理、お菓子をご持参ください。

会場内にて最終盛付けをしていただきます。

・簡単な調理、温める程度の最終的な調理が必要な場合、会場内の調理実習室を準備しますが、数に限りがあるため、できるだけ完成品をご持参ください。

(3)出品料理の分量

・展示用、審査委員試食用の他、参加者試食用として「重箱1箱程度(10~20人分)」ご持参ください。

(4)審査・表彰

・審査委員により審査を行い、上位入賞者には、表彰し賞品を授与します。なお、審査結果は、フォーラム内で発表します。

・審査は、①最上传承野菜をどれだけ使っているか(活かされているか)②創意工夫③完成度(味、見た目)にて総合判断します。

・応募者多数の場合、一次審査を行う場合があります。

(5)参加資格

・プロの方(飲食店経営者など)以外であれば、どなたでも大丈夫です。

(6)参加申込

・裏面の出品申込書に必要事項を記入し、上記申込期限まで郵送またはFAXをお願いします。

(7)参加費

・参加費は無料ですが、料理の材料及び必要経費は、各参加者でご負担願います。

主催

最上传承野菜推進協議会、最上传承野菜料理研究会

申込  
問合せ









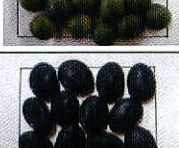


最上総合支庁農村計画課 Tel:0233-29-1341 Fax:0233-23-8355

●託児サービス(無料、要予約)を行いますので、希望される方は申し出てください。

(注)生後6ヶ月~未就学の乳幼児に限ります。



# 最上伝

No	作物名	写真	販売場所・時期
1	くるみ豆 (舟形町)		産直まんさく 10月下旬～11月上旬
2	くるみ豆 (新庄市)		産直まゆの郷 10月下旬～
3	金持ち豆 (味噌で販売)		産直まゆの郷 通年
4	ようこの豆		とざわ農楽市 10月下旬～11月
5	久五郎豆 (味噌で販売)		産直もがみ屋、四季の香 通年
6	青端豆		産直まゆの郷・産直まん さく 10月下旬～
7	青ばこ豆		とざわ農楽市・産直まご ころ工房 10月下旬～
8	青黒		産直まゆの郷・産直まん さく 10月下旬～12月
9	雁喰い豆		産直まゆの郷・産直まん さく 10月下旬～
10	黒五葉		産直まゆの郷・産直まん さく 10月下旬～
11	神代豆		県外出荷 9月下旬～10月上旬

No	作物名	写真	
12	漆野いんげん		※乾 あり 方は 通年
13	最上かぶ		産直 10月
14	吉田かぶ		ちよ 11月
15	石名坂かぶ		
16	長尾かぶ		産直 10月
17	角川かぶ		とざわ 10月
18	肘折かぶ		
19	西又かぶ		産直 11月
20	肘折だいこん		
21	エゴマ		もが 市 通年
22	ひろっこ		管内 郷 1月中



# 最上野菜

販売場所・時期  
 乾燥状態での販売は  
 できません。購入希望の  
 問合せ下さい。

まゆの郷  
 下旬～11月

ほう屋  
 下旬～

まんさく  
 下旬～11月上旬

とざわ農楽市  
 中旬～

まんさく  
 中旬～12月上旬

みや物産館・とざわ農楽

スーパー、産直まゆの  
 旬～3月下旬

No	作物名	写真	販売場所・時期
23	最上赤		とざわ農楽市 7月～9月

## 最上传承野菜の仲間が増えました！ 新たな最上传承野菜

作物名	主な栽培地域	特徴	写真	販売場所・時期
弥四郎ささぎ	真室川町	若莢の可食期間が長く、長大化したものでも肉質が柔らかい。完熟後は煮豆に利用。		産直まごころ工房 7月～10月上旬
雪割菜	真室川町	茎立菜特有の苦味などが無い。生育旺盛で成長スピードが早い。		産直まごころ工房 5月
甚五右エ門芋	真室川町大沢	形は細長く、食感柔らかめでぬめりが強い。親芋も食べることができる。		直接販売 10月中旬～12月
勘次郎胡瓜	真室川町	果皮が黄色。茎葉の色素も薄い。実は短かめで太く、水分が多い。		産直まごころ工房 7月上旬～9月上旬
からどり芋	真室川町	赤茎系統。子芋の他、親芋も食べられる。茎や葉も漬物、乾燥など加工して利用する。		産直まごころ工房 9月下旬～10月下旬
とっくりかぶ	真室川町川ノ内	下膨れでとっくりに似た形。肉質は柔らかく、生でもカブ独特の辛味は少ない。		

- \* 販売時期はあくまでも目安ですので、前後する場合があります。
- \* 自家消費用だけに栽培している野菜の販売場所等は空欄にしております。
- \* 野菜の情報や入手方法などで不明な点があれば、お問い合わせ下さい。
- \* 最上传承野菜のホームページ <http://www.pref.yamagata.jp/>  
 ≪アクセス手順≫  
 山形県庁トップページ→地域情報→最上総合支庁の産業・仕事→農林水産内→最上传承野菜/トップ

## フォーラム 参加申込書

下記事項について、**11月10日(火)**まで電話又はFAXでお申込下さい。

氏名	職業	市町村	備考

※ 託児サービスを希望される方は「託児サービス」と備考欄に明示してください。

## 料理コンテスト 出品申込書

必要事項を記入し、**10月30日(金)**まで、郵送又はFAXでお申込下さい。

なお、申込期限まで料理の詳細（③～⑤）が決まらない場合は、①②⑥のみを記入してお申込みいただくことも可能です。

その場合、③～⑤の項目は、**11月10日(火)**まで記入し、提出下さい。

①料理の名前	
②使う野菜	
③料理の特徴	
④材料 _____人分	(何人分かと、材料名、分量を記入してください)
⑤作り方	
⑥出品者	住所 氏名・団体名 電話番号

11月10日まででOK

※ レシピの帰属は最上传承野菜推進協議会及び最上传承野菜料理研究会とします。

【申込・問合せ先】 〒996-0002 新庄市金沢字大道上 2034

最上総合支庁農村計画課 倉金・落合 Tel29-1341 Fax23-8355